

19～22歳年度末のかたを監護しており、0～18歳年度末までの児童と合わせて3人以上の場合のみ提出が必要

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

※認定番号
※受付年月日 令和 . .

(宛先) 秋田市長

私は、以下に記載する者について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。
申し立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

※施設等に入所等しているかたを除きます。

ポイント①	生年月日		住所							
秋田 長子	平成	〇	年	〇	月	〇	日	××県××市××町1番1号 A号		ポイント④
個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）		申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）				
3333 3333 3333	子	学生・無職・就職	〇〇大学	令和	7	年	3	月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	①生活費（食費、家賃等） ②学費 ③その他（医療費） ※（ ）内に具体的に記入
ふりがな氏名	生年月日		住所							
秋田 千秋	平成	〇	年	〇	月	〇	日	秋田市山王一丁目1番1号		ポイント③
個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）		申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）				
5555 5555 5555	子	学生・無職・就職	令和		年		月	①同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	①生活費（食費、家賃等） ②学費 ③その他（ ） ※（ ）内に具体的に記入	
ふりがな氏名	生年月日		住所							
	平成		年		月		日			
個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）		申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）			
		学生・無職・就職		令和		年	月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ） ※（ ）内に具体的に記入	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

ポイント⑥
児童手当の請求者・受給者
住所 秋田市山王一丁目1番1号
氏名 秋田 太郎

左の例のとおりに、全てボールペンで記入してください。
※鉛筆および文字が消えるペンではご使用いただけません。
また、次のポイントについて留意してください。

ポイント①
19～22歳年度末のかたを記入してください。

ポイント②
あてはまる職業等について「○」をしてください。

ポイント③
学生の場合は、卒業予定時期を記入してください。

ポイント④
3つのうち、あてはまるものに必ず「○」をしてください。
「○」がない場合は、多子加算の対象者に該当しません。

ポイント⑤
就職している場合でも、児童手当請求者が生活にかかる費用を一部負担している場合は対象になります。
※本人の収入のみで生計を維持しており、仕送りを一切していない場合は対象となりません。

ポイント⑥
児童手当請求者の住所および氏名をご記入ください。